

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	2201	グループウェアシステム更新事業	会計			
基本	52	高度情報化に対応した地域と市役所をつくる	款			
策			項目			
策	2	電子市役所の構築	細目			
			細々目			
基本計画該当頁			182		行革大綱の重点事項番号	
			9			
担当部課	コード	040400	評価者	松村賢次	連絡先	22 - 9625
	名称	情報政策課	氏名		(内線)	2140

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
伊賀市職員 (※対象件数)	操作性の向上
根拠法令・要綱等	
開始年度	平成 22 年度
終了年度	平成 年度
事業内容	
グループウェアシステムのバージョンアップ等の検討	現在のシステムについては、平成16年に導入され5年を経過しており、操作性の継承、改善を行ったシステムに更新する
	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
安定したグループウェアシステムの稼働	日	目標	目標	365	365
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
システムの安定稼働	365日安定稼働	年	目標	目標	1	1
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	システムのバージョンアップにより操作性の向上が図られる
有効性	4	操作性の向上が図れる
達成度		
効率性	4	システム更新に際し、妥当な金額である

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
進捗状況	(千円)																							
委託	(千円)																							
工事	(千円)																							
進捗率 (%)	(千円)																							
事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	26,781	事業費計(A)	Σ	10,837	事業費計(A)	Σ	10,837	
事業投入人員	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	2.0	人	14,400	人件費(B)	1.0	人	7,200	
フルコスト (A)+(B)	0																							

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	0	26,781	10,837
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	0	0	26,781	10,837
	計	0	0	0	26,781	10,837
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					